

令和6年度 学校評価（保護者）

※達成率＝「4 よく当てはまる」「3 まあまあ当てはまる」と回答した保護者の割合

No.	評価の観点	達成率	R5 達成率
1	①お子さんには「読む」「聞く」「書く」「話す」などの基礎的な力がついている。	83.9	80.0
2	②お子さんはICTを効果的に活用して、家庭学習に取り組んでいる。	61.4	58.5
3	③お子さんは自ら考え、自ら学び、意欲的に楽しく学習を進めている。	68.4	66.3
4	④学校では誰もが「分かる」「できる」ための授業が行われている。	91.5	93.0
5	⑤学校における読書活動の推進により、お子さんは進んで本を読んだり、本で調べたりしようとする。	57.6	57.4
6	⑥お子さんは外国語活動や英語の授業を楽しみにしている。	70.9	68.9
7	⑦お子さんは、外国語活動や英語の授業で学んだことを生かそうとしている。	52.1	49.0
8	①お子さんは温かい人間関係の中で学校生活を送ることができている。	96.0	91.4
9	②学校では目的や役割分担、計画を明確にした自主的・自発的な学級会活動や児童会活動が行われている。	94.8	95.7
10	③学校における道徳の時間の指導の充実により、お子さんに思いやりの心が育っている。	94.7	92.6
11	①お子さんは交通ルールを守り、安全に登下校することができる。	97.6	98.1
12	②学校における安全教育や情報教育の充実により、お子さんは自ら危険を回避することができる。	94.1	93.4
13	③「絆の日」の取組は、お子さんが生命を大切にしたり、守ったりする意識の高揚につながっている。	92.3	90.6
14	④お子さんは仲間と共に、進んで運動や遊びができる。	96.9	95.3
15	⑤お子さんは栄養バランスを考え、マナーを守って食事をするすることができる。	77.3	85.3
16	①お子さんは進んで気持ちのよい挨拶をすることができる。	79.5	75.7
17	②お子さんはすみずみまできれいに掃除をすることができる。	69.8	71.1
18	①学校職員は教育相談週間や毎日の児童との関わりを通して、予防的教育相談の充実に努めている。	96.8	93.3
19	②学校職員は児童一人一人に寄り添う温かさや、愛情に裏付けられた厳しさをもって、生徒指導にあたっている。	95.6	93.3
20	①学校は教育方針や教育活動の様子を、懇談会や学校・学年だより、HP等を通して分かりやすく伝えている。	95.6	93.4
21	②学校は地域や保護者の方の協力を得ながら、地域のよさを生かした教育活動を行っている。	99.2	99.0
22	③学校職員は保護者や地域の方に、明るい挨拶や丁寧な話し方、対応を心掛けている。	99.2	94.3
23	④学校施設の管理が適切になされ、安全で学びやすい環境になっている。	96.6	94.8

令和6年度 学校評価（児童）

※達成率＝「4 よく当てはまる」「3 まあまあ当てはまる」と回答した児童の割合

No.	評価の観点	達成率	R5 達成率
1	①学習したことをしっかりと身に付けることができましたか。	95.6	92.1
2	②タブレットを使って学習を進めることができましたか。	85.7	92.7
3	③自分から進んで授業に参加することができましたか。	88.3	88.6
4	④毎日の授業はよく分かりましたか。	92.7	92.7
5	⑤進んで本を読んだり、本で調べたりすることができましたか。	81.9	81.9
6	⑥外国語活動や英語の授業を楽しく行うことができましたか。	84.5	83.3
7	⑦英語を進んで使うことができましたか。	76.7	67.0
8	①友達となかよく過ごすことができましたか。	96.2	97.4
9	②学級活動や委員会活動では、進んで自分たちで話し合うことができましたか。	90.7	89.8
10	③思いやりの心をもって行動したり、れいぎ正しく行動したりすることができましたか。	92.1	90.9
11	①交通ルールを守り、安全に登下校することができましたか。	96.5	96.8
12	②危険なことに気を付けて安全に生活することができましたか。	96.5	97.7
13	③「絆の日」の取組を通して、自分や家族、友だちの命を大切にしようとする気持ちが高まりましたか。	96.8	95.6
14	④体育や青空の時間には、仲間とともに、進んで運動や遊びをすることができましたか。	97.1	95.5
15	⑤栄養バランスを考え、マナーを守って給食を食べることができましたか。	93.3	90.6
16	①自分から進んで気持ちのよい挨拶ができましたか。	81.3	81.9
17	②静かにすみずみまできれいに掃除をすることができましたか。	92.4	94.4
18	①学校の先生たちは、相談や悩みごとをていねいに聞いてくれましたか。	94.8	94.2
19	②学校の先生たちは、よい行いに対してはほめ、間違ったことに対してきちんと注意してくれましたか。	96.2	98.2

○各教科の指導改善及び高学年を中心とした教科担任制の導入、少人数指導の実施等により、子供たちは教科の本質的な楽しさを味わったり、「できた」「分かった」という喜びを味わったりすることが概ねできている。

○「とみかんべきポスト」や学級における「よいところ見つけ」の実施、青空の時間の学級遊び等を通して、子供たちはよりよい人間関係を形成することが概ねできている。

○子供たちは相談や悩みごとをていねいに聞いてくれるという安心感や、よい行いに対してはほめ、間違ったことに対しては注意をしてくれるという教職員に対する信頼感をもって、学校生活を送ることが概ねできている。

※保護者アンケート結果、児童アンケート結果より、多くの項目において昨年度より改善の傾向が見られる。

●子供たちが本のおもしろさや楽しさを味わうことができるよう、図書委員会を中心としたイベントや教師による読み聞かせ、週末の家庭学習の在り方の見直し等、読書活動の充実を図る。

●食に関する指導（食育）については、学級活動や給食時間において指導の充実を図るとともに、学校と家庭とが連携して子どもの指導にあたる必要がある。